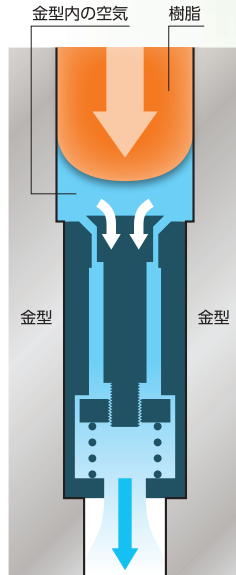


調整機能付き ガスベント

スリット幅をPL面から調整できる ポペット弁方式ガスベント

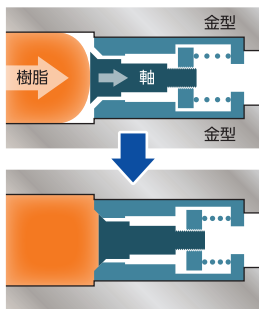
軸とリングの間にスリット(空気の通り道)を設けたガスベント。流れてきた樹脂の圧力により軸が稼働しスリットが閉じる設計なので、ガスベント内に樹脂が流れ込みません。



空気・ガスだけを通す

スプリングで支持された軸には円錐状の弁が設けてあります。

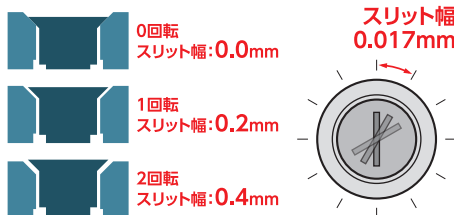
流れてきた溶融樹脂の圧力により軸が押し込まれることで弁が閉じ、スリットをふさぐ設計のため、ガスベント内に樹脂は流れ込みません。



スリット幅を調整できる

材質の流動性に応じてスリット幅を調整出来るので、どのような樹脂にも対応可能。

1/12回転ごとにカチッと止まるクリック式。1クリックで約0.017mmずつ金型PL面から調整できます。(1回転で0.2mm)

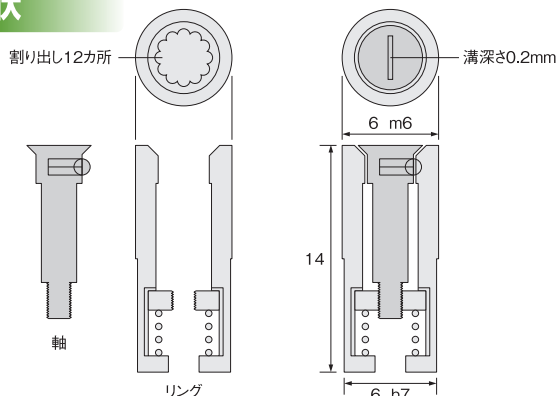


スリットに溜まったガスヤニを簡単にメンテナンスできる

本製品は軸とリングが別パーツのため、金型PL面から軸のみを取り外すことができます。軸とリングの間のスリット部分にガスヤニが付着し、ガスベントの機能が低下したとしても簡単にメンテナンスを行うことが可能です。

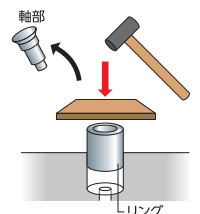


本体形状



埋め込み方法

- ①スイッチマークを金型に圧入する際は必ず軸部を外し、リングだけを少しずつ圧入してください。
※決して軸部がリングから浮き出ている状態での圧入は行わないでください。
- ②リングが圧入されてから軸部をセットしてください。



取り出し方法

あらかじめ型の裏側にφD(3~4mm)の穴をあけておき、丸棒等でたたき出します。

